ニューヨーク邦人宣教へ<u>ぜひご参加を</u>

主の御名を賛美いたします。

このたび主のお導きにより、在米（ニューヨーク）邦人宣教のため、リーベンゼラ世界宣教会（ＬＭＩ－Liebenzell Mission International）の宣教師として派遣される準備に入りました、笹川雅弘・由利子と申します。多くのアメリカ在住日本人の方と寄り添い、救いへとお導きし、やがて日本へと送り出すという、日本国外での活動でありながら日本の宣教に直結するこの尊い働きを継承することができますことを喜んでいます。今年の三月で十六年間牧会してきた新潟福音教会での奉仕を終了し、派遣の日まで、宣教師としての訓練、支援の呼びかけなど、必要な備えをすることとなりました。ぜひ、祈りのうちにおぼえてくださいますよう、お願いいたします。

「主をほめ歌え。主はすばらしいことをされた。これを全世界に知らせよ。イザヤ12章5節」

2019年春　笹川　雅弘
由利子

お祈りください

●2019年内の派遣に向けての準備のために
●祈り手・支え手を主が御心のうちに起こしてくださるように
●宣教師として霊的にも健康的にも整えられるように

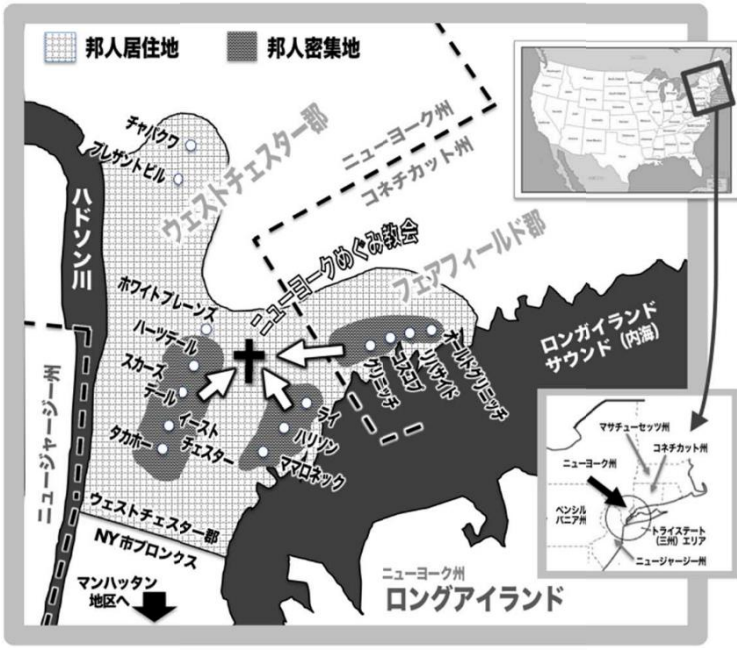
ご支援ください

2019年4月より来春にかけて、日本全国の教会を訪問させていただく予定です。派遣へ向けての十分な備えが与えられるよう、祈りとともに、ぜひともご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

連絡先：笹川雅弘　電話　090-2887-6342
メールアドレス　m_sasakawa@hotmail.com
<支援受付窓口>　郵便振替　00110-1-91993
「LMI世界宣教会」笹川師支援

【派遣の内容】

派遣地：ニューヨーク州ウェストチェスター地区（マンハッタンより 1 時間）
宣教対象：在米邦人／特に駐在員
奉仕教会：ニューヨークめぐみ教会
奉仕内容：伝道／牧会／弟子訓練／日本の教会紹介＆送り返し



現在駐在員が働くNY市（マンハッタン島）を中心に半径40キロ以内に6.1万人の邦人が住んでいます。特にNY州ウェストチェスター郡およびコネチカット州フェアフィールド郡（拡大地図の中の地区名：ハリソン、ライ、スカースデール、グリニッジ→教会を取り囲む地域）は教育環境の良さゆえに子育て中の駐在員家族が密集しています。

【略　歴】

◆笹川　雅弘
（ささかわ　まさひろ）

1959年神奈川生まれ。上智大学卒業後、受洗。企業勤めの間、アメリカ支社に出向。６年半の海外生活を経験した後に東京基督神学校に入学、卒業。2003年より日本同盟基督教団・新潟福音教会に着任し、2006年に正教師按手。2019年3月に新潟福音教会での奉仕を終了し、現在に至る。子どもは一男二女。

◆笹川　由利子
（ささかわ　ゆりこ）

大阪府生まれ。中学一年で受洗。短大卒業後、9年ほど企業で働き、結婚により退社。日本同盟基督教団・準補教師。６年半の海外生活の間も御言葉の養いを頂いて信仰が守られる経験をし、今後は在米邦人のために働きたいと希望している。

【推薦の言葉】

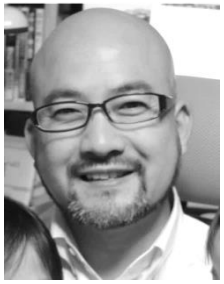
「笹川先生ご夫妻を在米邦人宣教に送り出すにあたって」

徳丸町キリスト教会
牧師　朝岡　勝

2年ほど前だったと記憶しています。笹川先生からお電話をいただき、将来、アメリカでの邦人宣教への導きを求めて祈っておられることをお分かちくださいました。当時、私が教団国外宣教委員会の責任を与えられていたことから、そのような祈りの課題を伝えてくださったのでした。昨年、アメリカ中西部を訪ねた際に、現地での邦人宣教の現実と必要について知らされました。それはまさに「収穫は多いが働き手が少ない」というみことばそのものでした。広大なアメリカの各地で福音を必要とする方々がおられる。母国語で福音を聞くことに飢え渇く方々がおられる。「私たちのところに渡って来て助けてほしい」というマケドニアの叫びも思い起こされました。

その後、祈りつつ導きを求めてこられた笹川先生ご夫妻が、このたび「ニューヨークめぐみ教会」の働きに召されて遣わされて行くことを知り、御名をあがめています。摩天楼の街で福音を求めている方々に、先生ご夫妻を通して主のみことばが告げ知らされ、救われる魂が起こされ、神の御国が進展していくことを大いに期待し、祈ります。ぜひ皆さんもこの祈りの輪に加わってくださいますよう、心からお願いいたします。

「祈りの手を上げて」



LMI 世界宣教会　理事長
みなみ野キリスト教会牧師
田辺　証夫

「そこで彼らは断食して祈り、二人の上に手を置いてから送り出した。」使徒13:2-3

この度、北米邦人宣教の働きのために主が笹川先生ご夫妻を召してくださり、お遣わしくださることとなりました。アメリカに住んでおられる私たちの同胞に福音を伝えるようにとあらわされた主の恵みとあわれみを覚えて主の御名をたたえます。これまでも、またこれからもそうですが、この宣教は主がお立てくださった主の教会の働きであり、背後で絶えず献げられる教会の祈りによって進められて行きます。

どうぞ先生をご支援ください。そしてこの時代にあって福音が全世界に広められるように、祈りの手を高く上げてください。

現 LMI 世界宣教会
派遣宣教師
NY めぐみ教会牧師
立石　尚志・聖美

笹川先生ご夫妻を後任としてお迎えできることのうちに、確かな御霊のお導きを感じています。先生ご夫妻は駐在員としてアメリカに住み、日本語教会で教会生活を送られたので、海外邦人宣教の現場をよくご存知でいらっしゃいます。このような器が備えられたことのうちに 2000 年間宣教を導いて来られた御霊の確かな導きを感じます。また先生が英語に堪能であられ、厳しい日本の地で牧会者としての経験を積んで来られたことのうちにも主の備えを覚えます。更に笹川先生が国内で 10 年間、ゴスペル宣教に携わって来られた方であったことは私たちの祈りの直接的な答えでした。この地域の駐在員家族に福音を届けるために主がくださったゴスペル宣教を引き継げることは大きな喜びです。

永住者が少なく、駐在員たちが目まぐるしく入れ替わっていくウェストチェスター・フェアフィールドの地で、私たちは 16 年間、喜びも悲しみも味わいつつ導かれるままに働かせていただきました。バトンを先生方にお渡しした後、主がこの地の宣教をどのように展開して行かれるのか、大きな期待をもって、お祈りして行きたいと思います。

皆様には引き続き笹川先生ご夫妻へのご支援とお祈りをどうぞよろしくお願いいたします。